

西区ボランティアしんぶん

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号

広島市西区社会福祉協議会内

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.jp

Tel (082) 294-0104

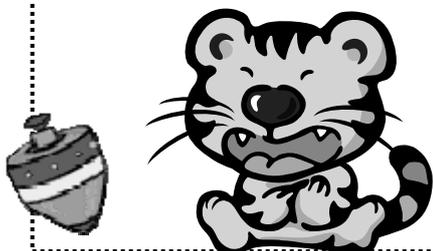
Fax (082) 291-7096

新年あけまして おめでとうございます

厳しい社会状況の中でのボランティアですが、
他の人と時間を共有できることは、お金では買えない
『心の糧』とすることができるのではと思っております。
未熟さを痛感しておりますが、昨年行った企画もまだまだ途中です。
皆さんの協力がなければ何事もすすみません。
本年もご協力の程よろしくお願いいたします。

平成22年1月

西区ボランティアグループ連絡会
西区ボランティアセンター利用者連絡会
代表 伊藤 和子



平成21年度 ボランティア・リーダー研修会のご案内

知っているようで知らない身近な“年金・保険・税金のあれこれ”
家計の不安を少しでも解消するための予備知識が聞けるのでは。ボラン
ティア活動を継続するためにも安心感を持ちたいものです。

関心のある方、どなたでもご参加ください・

日時：2月15日(月) 13:00~14:30

会場：西区地域福祉センター 3階大会議室

内容：『豊かなセカンドライフのために』

～リタイアメントプランニングのポイント～

講師：ファイナンシャルプランナー 平地 七重 氏

定員：40名

申込締め切り 2月10日(月)

2010年
（平成22年）

ボランティア活動の抱負

西区ボランティアまつり 11月1日（日）

昨年は恒例の手話入門講座に加え、西区福祉まつりでのステージ発表や西区ボランティアまつりへの参加など新たな試みにも挑戦し、充実した年となりました。また行事においてはサークル内はもとより、佐伯手話サークルとの合同バーベキューや京都手話メイトの方々との交流会などふれあいの輪が広がりました。今年は東京から、聴覚に障害を持ちながら世界を股にかけて活躍している女性ラリー選手を迎えての講演会も企画しています。

私たちの活動の中心は手話の学習です。手話を学ぶことは、同時に聴覚障害のある方々への理解を深めることにもつながります。クローバーがそうした聴覚障害者と健常者の架け橋となるよう、また会員の皆が、サークルのある日が待ち遠しいと思えるような会になるよう、今年も頑張っていきます。

【手話サークルクローバー 代表 作山 晋】



2000年4月1日、男性ボランティアグループとして発足しました。

爾来、高齢者・障がい者の皆さんのお手伝い等少しでもお役に立てるよう、機会があれば手を差し伸べたいとの心で頑張ってきました。

毎月一回、定例会を開き、一ヶ月間のボランティア状況報告を行い、そのボランティア活動報告に基き、検証を行うと共に、ここで得た知識経験を後日の活動に生かすようにしています。

2009年度に行った主なボランティア活動を下記に列挙します。

- ① やさしさ発見プログラムの一環として小学校・高等学校での車イス介助講習
- ② 知的障がい者の機能回復訓練
- ③ 肢体障がい者の車椅子介助による送迎並びに買い物支援
- ④ 老人ホーム入居者のバスハイク支援
- ⑤ 福祉施設の行事支援
- ⑥ 平和記念式典会場にて車椅子支援

昨年三人の会員が物故され誠に残念であります。その方々の立派な実績を汚さぬよう、残った者はボランティア活動に取り組むよう心に期しております。

さて、本年は創立十周年を迎えます。定年退職者の人々を一人でも多く勧誘して、楽しい老後の時間を共に過ごしたく思っています。

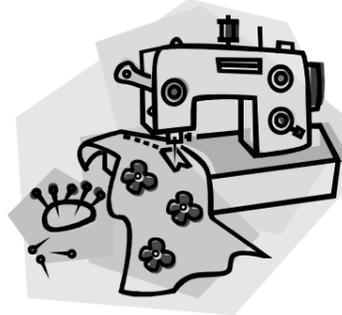
来期の活動方針に以上の事柄を踏まえて企画したく思考しています。

【「男のつどい」代表世話人 田坂善治郎】

じぶんの時間と体力を、少しずつでも誰かのお役に立てれば、との思いで活動しています。特別養護老人ホームでは、書道のお手伝い・シーツの交換補助・繕い物等の活動を通してお年寄りとの交流を楽しませてもらっています。また、施設の行事開催時の車イス介助、知的障害のある人々の各種事業支援等（例えば出店の手伝い、骨折された方への入浴・掃除介助、障害児さんの体操の手伝い）社協からの個々の依頼への対応や、車イス介助（ガイドヘルパー）も行っています。

その他に、日赤の「家庭介護講座」を受け、昨年は「嚥下障害予防体操」を学びました。メンバーの年齢も上がり、自分自身の老親の介護などで忙しく、活動できる人が減っているのが悩みですが、今年はどうな出会いがあるか楽しみにしています。

【やさしい手介護ボランティア「あじさいの会」 松岡 真理】



広島サンプラザ並びに隣接公園で行われる『西区民まつり』に西区社会福祉協議会は「西区ボランティアまつり」と位置づけ、併せてボランティアグループ連絡会（以下・連絡会）も趣旨に賛同の上、協働開催している。

社会福祉協議会は共同募金活動（赤い羽根）と福祉活動全般の啓発事業を行っている。連絡会として点字サークル「楽点会」、手話サークル（「クローバー」を中心に「手輪」や「麦」の協力）が日頃の勉強の成果をもとに体験を通して啓発活動を行っている。同所に於いて、「西区認知症の人と家族の会」がストラップ作りをしながら、相談活動を行い、同時に高齢者向けオシャレな被介護服の展示をされていた。

【ボランティアグループ連絡会 徳田 勝】



毎年ボランティアまつりに参加をしているが、初めて雨天に遭遇。テントがあるからと油断していたところ、四方から雨水が足元に流れ込み、その上排水が悪く靴の中まで水が入ってくる状態でした。

このように落ち着いて体験できない中でも、30～40名の方がのぞいてくださり、20数名にカード作りの体験をしていただいたのは、うれしいことでした。

これに懲りず、また来年もよろしくお願いします。

【点字サークル「楽点会」 大藤 祐子】

第23回西区福祉まつり

昨年10月17日（土）福祉まつりが行われた。開催に当たり、実行委員会並びに担当部会議を重ねました。今回、初めての試みとして「お楽しみ抽選会」を企画いたしました。企業団体様17社の協賛を頂き、抽選会が成功裏に終わったことを紙面を借りて感謝を申し上げます。

「お楽しみ抽選会」の効果のお陰か、来場者が600名を超え、私が担当した受付では混雑するほどの大変な盛況ぶりでした。最後まで大いに盛り上がった楽しい一日でした。

福祉まつり開催に際し、関係各位の多大なるご協力ご支援を衷心より感謝申し上げます。

【ボランティアグループ連絡会 会計 広実 節子】



子育て支援ボランティア養成講座のご案内

「お友達を作りたい」「子育ての情報交換をしたい」子育て中の親子がいつでも気軽に利用できる“親子の交流の場”『オープンスペース』や、「託児つきの勉強会に参加したい」と思っている子育て中の方のサポートが求められています。

1日目 2月16日(火)「地域で見守る子育て支援」

安田女子大学大学院兼任講師 新宅 博明 氏

2日目 2月23日(火)「子育て支援センターとは」

「ボランティアって何だろう?～私たちにできる子育て支援～」

※両日とも13:30～15:30の開催

場所 西区地域福祉センター 4階

対象 西区常設型オープンスペースなどの子育て支援に関わってみたい方

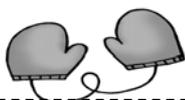
定員 50名

共催 西区地域子育て支援センター

西区社会福祉協議会



募 集



障がい児者冬の交流事業『お餅つき』ボランティア

障がい児者の仲間づくりとして今年も”杵と臼“を使ってお餅つきをします。

雑煮を作ったり、餅を丸めたり、杵を使った餅つきをしてくれるボランティアを募集しています。

開催日 1月30日(土)

集合/9:45 解散/14:00

場 所 夢トピア3階地域交流スペース

(観音新町3丁目9-9 Tel503-5758)

持参物 エプロン・三角巾・室内ばき

募集人員 10名

ボランティアしんぶん編集委員

活動する上で知りたい情報やちょっとした耳よりな話が見えるしんぶん。日ごろ活動されている方ならではのアイデアを出し合いながら、もっと身近なしんぶんを一緒に作ってみませんか!!



ボランティア活動保険の更新について

平成21年度のボランティア活動保険の補償期間は3月31日です。平成22年度のボランティア活動保険は3月上旬より受付けます。

西区社会福祉協議会のホームページがオープンしました!! 下記 URL からご覧ください。

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/nshi>



赤い羽根共同募金の
ご協力ありがとうございました

広島市共同募金会西分会

この広報紙のすべての問合せ及び申込
広島市西区社会福祉協議会 松岡/原田
Tel294-0104 Fax291-7096